

手をつなぐ
鹿島育成園だより
 夢を語り夢をかなえる

編集者 高橋 英一

法人本部・生活支援センター
 〒314-0016
 茨城県鹿嶋市国末1539-1
 TEL 0299(82)6464
 FAX 0299(83)3261

鹿島育成園 (児童寮及び育成寮)
 〒311-2401
 茨城県潮来市大賀438-4
 TEL 0299(66)3439(代)
 FAX 0299(66)3431

<http://www.kashima-ikuseien.com/>
 mail:kaikusei@eagle.ocn.ne.jp

定価 100円



11010年度

事業計画

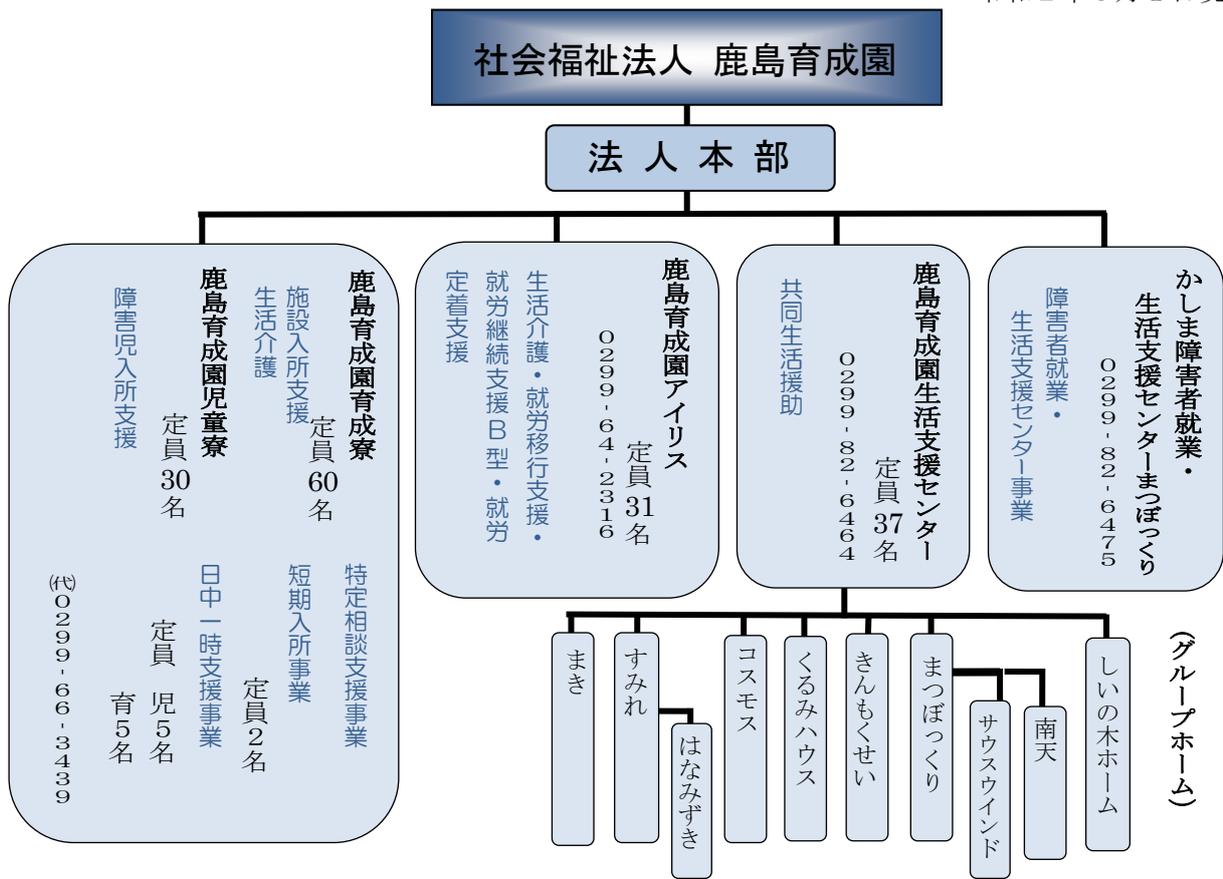
理事長 坂本 浩貴



当法人の各事業所の基本方針では利用者一人一人の気持ちに寄り添い、安心、安全な生活環境を提供したいという強い気持ちで共通しており、それに伴い職員の資質向上の為の法人内外の研修の充実を図り、専門性の向上に努めます。とはいえここ何年も人手不足感が拭えない状況も続いており、人材の確保、育成は事業継続の面からも最重要課題となっております。多様な人材の確保のみならず育成定着の為の様々な工夫やアプローチを行い、職員が安心して働き続けることが出来る様、努めます。

社会福祉充実計画を作成し三年目になります。昨年の台風という大きな自然災害による停電、断水の経験から、今年度は非常用自家発電の整備と利用者により快適な生活提供をすべく育成寮廊下にエアコンを設置します。皆様方には健康に留意なされまして、本年度もよろしくお願い致します。

令和2年5月1日現在



育成寮



施設長 埴 玲



令和二年度のスタートは、職員の新加入、異動はありますが、利用者さんの動向に変化はありません。とはいっても、職員が入れ替わったり、新型コロナウイルスの感染を防止するため外出や面会等を控えたり、利用者さんの言動にその影響が表れてきたように思います。この頃よく耳にしますが「命を守る」ことの重みを改めて実感しているところです。

利用者さんに継続して関わっていくことは、理解が深まる反面、職員の慣れや思い込みの度合いも増してしまいがちです。清新の目を持って見ていきたいと思えます。注意深い観察。一つ一つ行き届いた配慮や介護、支援の行為。そして、思いに寄り添った計画や適切な記録の作成。それら対人援助職としての業務において、今年度『丁寧』をキーワードとしたいです。

児童寮



主任 市原 希



昨年度は7名の児童が卒園しました。2月から4月にかけて2、3、4歳児をお預かりし、入所が5名、4月は30名スタートとなります。先日、2歳児が泣いていると、3歳、4歳児が駆け寄り頭を撫でていました。今、このように小さい子を取り巻いてほっこりエピソードが毎日のようにあります。大きい子たちは毎日トラブルがありますが、誰かが泣いたら、怒ったら、まず優しく声をかけてあげよう、必ず理由があるはず！幼児さんたちはこれから仲良しのルールを学んでいきますが、今一度、大きな児童たちにも同じように大切なことを一緒に学んでもらえたらと思います。そして、幼児と大きな児童が混在する中二歳も課題も違いますが、安全と笑顔を大切に環境整備にも努めたいと思えます。また、1年ご指導、ご協力よろしくお願致します。

多機能型事業所
アイリス



統括主任
中村 厚志

新型コロナウイルス感染拡大により、混沌とした年度末が過ぎ、先行きが不透明なまま新年度を迎えました。私たちの生活も日本、世界経済も大きな不安とダメージを抱えてのスタートです。

いつになったら平常に戻るのかわかりません。

時間の経過とともに今後、更に大きな影響が出てくる可能性もありますが、アイリスにおいては利用者のリズムが崩れぬよう、可能な限り今まで通りのサービスを提供していきたいと考えております。

アイリス職員一同、今年度もよろしくお願い致します。



とうふ工房



グループホーム



主任
貝塚 卓弥

今年度は、児童寮を卒園した男女各1名が新たに加わり、男性23名、女性14名の計37名でスタートします。利用者の内24名(約65%)が十代から三十代であり、職場やホーム内の対人関係、転職、異性との付き合い、金銭問題(携帯電話の浪費、カード等の不適切な利用)など地域生活だからこそのトラブルや悩みが多くなりました。確かに大変な問題もありますが、私達支援者は利用者にとって安心して話ができる、相談できる存在でなければならぬと考えています。高齢の方には、ADLにも注意し心身のケアと健康管理に努めて参ります。まずは利用者一人ひとりの想いをしっかりと傾聴する事からスタートしたいと思います。

障害者就業・生活支援センター
まっほっくり



統括主任
荒井 俊光

当センターが開始して12年が経過しました。今、変革の時期に来ていると考えています。具体的には、新規登録者の数ではなく、就職が出来る状態であるのかインタークの段階で登録の対象か判断をした上でスクリーニングを行う必要があると考えます。また、職場定着を向上する為にも登録者や事業主に対して個別支援計画書や職場定着計画書等を作成する必要があると考えます。

今年度は障害者雇用促進法を踏まえた上でセンターの登録対象者に対し、エビデンスに基づき支援を行っていきたくと考えています。また、状況に応じて登録者・事業主・その他関係機関に対してもアカウンタビリティーもしていきたいと考えています。

みんなの声

アイリス就労移行 水野 桜

アイリスにくんれんに来てもうすぐ一年が経ちます。とうふ工房の仕事では、ありがたいものがたくさんです。よ、これのこさないように、ふきのこしがないようにしていねいに取り組んでいます。

これからはせんぱいになるので、できることをもっとふやしていきたいです。今れんしゅうしているのは、ガスコンロの火の点火と温度計で温度をチェックすることです。一人でもできるようにがんばります。また、セイミヤへの納品もたんとうしているのですが、だれにでも元気にあいさつができるようにれんしゅうしています。すぐにきんちようしてしまうので、いっぱいSSTや毎日のくんれんでれんしゅうしていきます。電卓の使い方もれんしゅうしているので、早くおぼえたいです。





支援員 井川由紀恵

寒い冬も終わり、花々が可愛らしく色を飾る季節となりました。季節の中で、私は春がとても好きです。暖かな風を感じながら、色とりどりの花と青空を見上げると、元気が出ます。

私の日常は、とても平凡です。

好きな事をお話しますと、音楽がとても好きです。学生の頃は、吹奏楽でフルートを演奏していました。あの頃の様には演奏できないけれど、父に買ってもらったフルートは今でも宝物です。疲れている時も自分の心に合わせ、好きなアーティストの曲を聴き癒されています。

児童寮退所



大野 祐紀恵さん
新天地でも活躍して頂けることと思います。



宮澤 美月さん
これからも元気に過ごしてくれることと思います。

児童寮入所



若月 美咲さん
卒園後はグループホームからアイリスに通います。



齋藤 幸那さん
ゲームが大好き。友達と仲良く生活しています。



星野 碧さん
ゲーム機の任天堂スイッチが大好きです。



平山 欣生さん
おんぶと抱っこをしてもらうことが大好きです。

新任職員紹介



中村 貴彦
育成寮 支援員



岡野 幸 まつぼつくり
先輩方に学びながら仕事を頑張っていくしたいと思います。



黒沢 梨緒奈
児童寮 指導員
笑顔忘れずに臨みたいと思います。



新橋 洋美
育成寮 栄養士
利用者の健康を考えて仕事を頑張りたいと思います。

退職職員



3月31日付で5名の方が退職されました。



松枝 裕さん
アイリス・児童指導員



小内 飛鳥さん
支援センター



横田 望さん
アイリス・メルヴェイエ



箕輪 利和さん
育成寮 支援員



仲澤 照雄さん
育成寮 支援員

お疲れさまでした

新型コロナウイルスによる感染の拡大を防ぐため、当園では当分の間訪問者の受け入れ、面会等を制限させていただきます。ご理解ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

寄付・寄贈・招待

- 金山 様 (東京都)
- 水島 様 (茨城県)
- 中村 様 (茨城県)
- 柵リスカ様 (茨城県)
- 楊 様 (東京都)
- 梶山 様 (茨城県)

行事予定

- 5月 17日 育 面会日はありません。
- 6月 13日 法人 監事監査
- 14日 法人 理事会
- 28日 法人 評議員会
- 21日 育 面会日(予定)
- 7月 19日 育 面会日(予定)

※新型コロナウイルスの対応状況により予定を変更させて頂く場合がございます。

編集後記

入社して初めて出席したのはこの広報紙を作る会議で、自分の中では昨日のことのように感じますが早三年経ちます。異動になり広報紙の担当ではなくなりますが、どれ程の事を皆さん伝えられたのか、感慨深くこの後記を書いています。(寺崎)